



AVEVA

製品カタログ

AVEVA™ Plant SCADA | 旧Citect SCADA

オペレーターのエンパワーメントとエンジニアリング効率への取り組み

AVEVA Plant SCADAは、産業プロセスのお客様向けの主要な高性能SCADA（監視制御およびデータ取得）ソフトウェアソリューションです。

優れた運用コンテキストと組み込み機能は、制御の統合、簡素化、および最適化に役立ちます。オペレーターが効率、信頼性、安全性のために業務を合理化できるようにします。

概要

AVEVA Plant SCADAは、当社の産業用監視制御ソフトウェアスイートの重要な柱です。AVEVAオペレーションポートフォリオとの統合と相互運用性に焦点を当てたCitectSCADA 2018 R2の開発に基づいて、既存の強力なグラフィックス機能に加えて、コミュニケーション、エンジニアリング効率、サイバーセキュリティへの継続的な取り組みに重点を置いてIndustrial Graphicsを統合しています。

主な利点

- 大幅なエンジニアリングコスト削減
プロジェクトの設計と管理をシンプルに改善
- オペレーターの認識を向上するナビゲーション
プロセス異常の診断時間を短縮するアラームインジケーター
- オペレーターの業務簡素化、タイムリーな意思決定、
ダウンタイムリスク軽減と生産効率の向上を実現する
新しいワークスペース
- AVEVA産業用ソフトウェア製品の統合による運用価値の拡張
- Access AnywhereによるHTML5準拠の
Webブラウザ経由のモバイル拡張機能
- 異常事態管理に関する業界の
ベストプラクティスガイドラインとの整合性

新着情報

Plant SCADA の最新リリースでは、ブラウザー、タブレット、スマートフォンから読み取り専用アクセスするためのHTML5ビジュアライゼーションや、通信機能の改善など、お客様のデータをより身近にするさまざまな新機能が搭載されています。

AVEVA Industrial Graphics

AVEVA Industrial Graphics は、デスクトップブラウザーおよびモバイルデバイスにHTML5グラフィックスを配信するための新しいシンクライアントソリューションを提供します。これは、新しいモダンなグラフィックスエディター、新しいグラフィックス技術、HTML5による視覚化を提供する新しいWebクライアントランタイムで構成されており、既存のグラフィックスビルダー、レガシーフォーマット、高性能なデスクトップランタイムと共に利用できます。

接続性の向上 (IPv6、OPC-UAサーバー)

Plant SCADA 2020 R2では、PCネットワークアドレス、I/Oデバイス(サポートされているドライバー用)、サーバー、クライアントなど、構成全体でIPv6アドレスがサポートされています。さらに、Plant SCADAは、組織全体でプラントデータを共有するためのOPC UAサーバー機能を標準サポートしています。

新しいConnectivity Serverコンポーネントは、OPC UA通信の基盤として、また新しいHTML5グラフィックス内でアニメーションを駆動するためのデータ更新を提供するために作成されました。



コンテキストを意識したワークスペース



構成可能なオブジェクトのライブラリー



アラーム管理の機能強化

その他の機能強化

先述した基本機能に加えて、Plant SCADA 2020R2では次の拡張機能も利用できるようになりました。

- Plant SCADA Studio IDE 内で、従来のグラフィックと新しい産業用グラフィックの両方のライブラリーから、アイテムの使用状況を確認可能
- Go To Objectダイアログの設定の永続化Graphics Builder
- Graphics Builderのダイアログを適切なモニターに表示
- BACnet SchedulerのSpecial Daysビューの'Add'ボタンをランタイム中に非表示可能

セキュリティの強化

- Plant SCADAを実行するための仮想サービスアカウントをサポート
- ユーザーグループによる設定ファイル(デプロイメントサーバー/クライアント上のものを含む)へのアクセス制限、およびPlant SCADA設定ツールへのアクセス制限が可能
- デプロイ時のセキュリティ設定、ローカルグループ内のドメイングループのサポート、CtAPIによるWindowsユーザー認証のサポート(ローカルユーザーの管理が不要)など、Windowsドメイングループへのセキュリティグループのマッピングをサポートし、ITマネジメントを強化
- ActiveX Web Server接続までの暗号化機能を拡張

主な機能

コンテキストを意識したワークスペース

- 柔軟で一貫性のあるリッチなコンテキストをオペレーターに提供し、関連性を可視化し認識するための新しい構築方法を提供するすぐに使える専用の状況認識ワークスペース
- 現場の機器単位のインターフェイスにより、オペレーターはリアルタイムで全体的な状況を把握することができ、効率の向上とタイムリーな保全活動を実行することが可能
- アラーム、トレンド、インターロック、制御データを1つのインターフェイスにシームレスに統合し、コーディングの必要なく複数のモニターを使用可能
- オペレーターの視覚的な混乱を最小限に抑え、タイムリーな意思決定を可能にし、リスクと操業停止時間の軽減を支援

包括的な機器ライブラリー

多くの業界で状況認識に使われる、わかりやすくカスタマイズ可能なシンボルを幅広く選択できます。

- モーター
- バルブ
- 計器
- データとユーザーインターフェイス
- 鉱山向けオブジェクト
- ポーラーチャート
- 棒グラフ
- ウィンドコンパス
- すぐに使えるシンボルライブラリーにより、グラフィックス構築の時間を大幅に短縮
- グラフィックスシステムの改善と新しいワークスペースコンセプトにより、複雑なレイアウトの構築時間を短縮
- ピン留めウィンドウ、名前付きアニメーション、ポリライン頂点のアニメーションなど、エンジニアリングの簡素化を支援する機能

強化されたアラーム管理

- ワークスペースに組み込まれたナビゲーションゾーンでは、異常事態に即座に焦点を当てたビジュアルなアラームサマリーを提供し、機器の最高優先度のアラームを表示
- オペレーターの注意をすばやく喚起し、異常の原因と関連する重要度を特定するのに役立つアラームインジケーター機能を搭載
- アラーム棚上げ(シエルピング)機能により、特定の期間または指定時間までアラームを一時的に停止し、必要に応じて再棚上げすることが可能
- アラームの原因、対応、結果を最大8つまで定義し、オペレーターが異常事態に対処するために必要な情報を提供

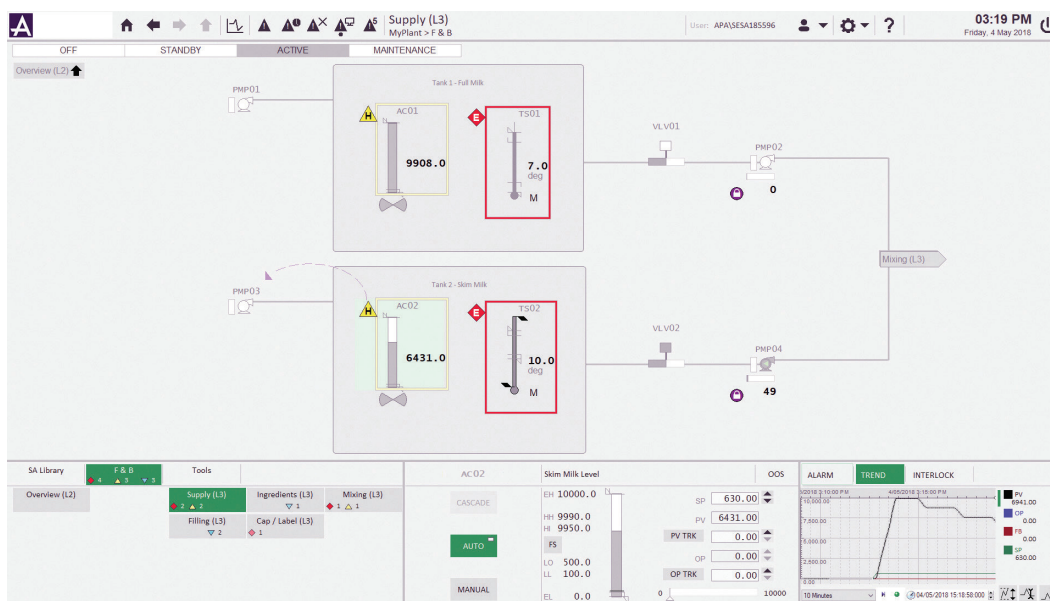
シームレス統合

AVEVA Plant SCADAの最新版は、当社の産業用ソフトウェアスイートとのネイティブな接続、サードパーティのハードウェアおよびソフトウェア製品との緊密なアプリケーション統合を提供し、お客様のSCADAシステムの価値の向上と拡張を支援するものです。

AVEVA Plant Access Anywhere はAVEVA Plant SCADAのモバイル拡張機能で、HTML5 準拠のWebブラウザからAVEVAアプリケーションにかつてないほどリアルタイムにアクセスできるようにします。AVEVA Plant Access Anywhereは、クライアントのインストールやメンテナンスを一切必要とせず、組織の様々なレベルで可視化、コラボレーション、実行を可能にし、ユーザーはいつでも、どこからでも、どんなデバイスでも、安全にプラント機器のトラブルシューティングを行えるようにします。

概要

- 可視化、アラーム、トレンド、インターロック、制御をシームレスに統合し、優れた操作性を実現
- これまでになく迅速に効果的なSCADAシステムをすぐに構築可能
- すぐに使用できる包括的なライブラリーと運用コンテンツ
- すべての状況でオペレーターの有効性を高める
- 既存バージョンのCitect SCADA (Plant SCADA) システムでも、新機能を取り入れたアップグレードが可能



コンテキストを意識したワークスペース

詳しくは、販売パートナーにお問い合わせください。



www.se.com/jp
www.proface.co.jp

